

各 位

カンデサルタン錠 2mg/4mg/8mg/12mg 「日医工」  
カンデサルタン錠 2mg/4mg/8mg/12mg 「EE」  
カンデサルタン OD 錠 2mg/4mg/8mg/12mg 「EE」  
小児の高血圧症に対する用法・用量の追加のお知らせ

当社並びに当社の子会社であるエルメッド株式会社（本社：富山県富山市総曲輪一丁目6番21）は、カンデサルタン錠 2mg/4mg/8mg/12mg 「日医工」、カンデサルタン錠 2mg/4mg/8mg/12mg 「EE」 およびカンデサルタン OD 錠 2mg/4mg/8mg/12mg 「EE」 につきまして、本日9月4日、下記の通り、小児の高血圧症に対する「用法・用量」の追加に係る承認を取得いたしましたのでお知らせいたします。

これにより、先発医薬品と「効能・効果」および「用法・用量」が同一となります。

ジェネリック医薬品の普及のため、先発医薬品との「効能・効果」および「用法・用量」の違いを早期に解消し、患者様や医療関係者の皆様が安心してご使用いただけるよう取り組んでまいります。

## 記

### 【用法・用量】

<2mg/4mg/8mg/12mg 共通>

高血圧症

成人

通常、成人には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして4~8mgを経口投与し、必要に応じ12mgまで増量する。ただし、腎障害を伴う場合には、1日1回2mgから投与を開始し、必要に応じ8mgまで増量する。

小児

通常、1歳以上6歳未満の小児には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして0.05~0.3mg/kgを経口投与する。

通常、6歳以上の小児には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして2~8mgを経口投与し、必要に応じ12mgまで増量する。

ただし、腎障害を伴う場合には、低用量から投与を開始し、必要に応じて8mgまで増量する。

腎実質性高血圧症

通常、成人には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして2mgから経口投与を開始し、必要に応じ8mgまで増量する。

<2mg/4mg/8mgのみ>

下記の状態で、アンジオテンシン変換酵素阻害剤の投与が適切でない場合\*)

慢性心不全(軽症～中等症)

通常、成人には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして4mgから経口投与を開始し、必要に応じ8mgまで増量できる。なお、原則として、アンジオテンシン変換酵素阻害剤以外による基礎治療は継続すること。

(下線部追加)

以 上

問い合わせ先  
日医工株式会社 社長室 コーポレート・コミュニケーション部  
TEL 076-442-7026